

グリーンツーリズムの取り組みは

町長／検討を行っていく



楠木園洋一議員

楠木園 基幹産業を活かしていく上での個性あふれる町として「グリーンツーリズム」の取り組みと活かし方について

町長 本町の豊かな地域資源を活かした交流活動の支援については、より具体的な方策を検討しているところです。グリーンツーリズムを実践する人材の育成が最も重要となることから人材育成研修を行う体制を検討して参ります。

竹林資源の活用策について

町長／竹の飼料化などを研究

楠木園 全国でも有数の竹林面積をもつ本町として、今後竹の活用をどう進めていくのか。

町長 現在、さつま農協が中心となった「竹林オーナー制度」の実施、竹炭の利用などがされており、今年度からは竹の飼料化などについても研究・検討がなされます。さつま町総合振興計画でも日本一の竹資源にこだわった町づくりに取り組むこととしています。



和紙すき体験（神子地区）

「消防団再編」の具体策は

町長／「役場分団」は廃止へ



高嶺実樹雄議員

「地域自主防災組織」充実策は

町長／加入促進等積極的に支援

高嶺 組織の更なる一体化に努めるとともに効率的な組織運営に期するべきと思うが、分団、部の再編の具体策を伺う。

町長 現在、77組織が結成され、結成率60%です。地域住民が参集する多くの機会を捉えて、結成に向けてのお願いと、すでに結成されている組織においては県や町の主催する防災訓練への参加を呼びかけると共に、指導、助言など積極的に支援してまいります。

町長 機構改革に伴い、維持が困難になるなかで、今年度末で鶴田方面隊役場分団を廃止する方向で検討しています。全体的には、分団員の定数の平準化、消防サービスの均一化、分団統合により出動区域の見直しなど、短期、中期、長期の3段階で検討してまいります。



合併後初めての消防出初め式